

平成20年度第1回機関リポジトリ運営会議議事録

日 時：平成20年7月2日（水） 16時～17時20分

場 所：附属図書館会議室

出席者：斎藤、福川、岡室、坂、岩月、阿部、大場各委員

欠席者：加藤、相澤、土肥委員

議題

統括責任者より、開会に先立ち、委員および事務局の交替の紹介があった。

審議事項：

1. 平成20年度機関リポジトリ事業計画について

- ・ 斎藤統括責任者から、平成20-21年度国立情報学研究所 CSI 委託事業公募採用内定について報告があり、資料1-1に基づき、事業計画（案）について説明があった。事務局(高橋主査)より、資料1-2をもとに RePEc 提供計画（案）について審議のポイントの説明があった。
- ・ 阿部委員から、資料1-2の検討のポイント①について、研究所としては従来から RePEc に登録しているが、今後は HERMES-IR の下に登録されるのかという質問があり、従来通りに表示される旨の回答があった。
- ・ 阿部委員から、検討のポイント③については、サーバの負荷は軽くなる可能性はあるが、COE 等のプロジェクトの成果を報告するときには、プロジェクトの HP と HERMES-IR のアクセス数を合算してカウントするようにアナウンスする必要性が指摘された。統括責任者からは機関リポジトリに登録することそのものが評価の対象となるとよいとの発言があった。検討のポイント④については、メタデータが残ることに問題はないという阿部委員の発言があった。
- ・ 阿部委員から、RePEc のほかにも、SSRN(Social Science Research Network)を検討してはどうかという提案があった。
- ・ 以上の審議の結果、事業計画の概要については了承され、CSI 委託事業費が確定したら、予算案を策定し、優先順位の高い案件から執行していくことが了承された。

報告事項：

1. 一橋大学機関リポジトリ HERMES-IR 公開から1年の事業総括について

- ・ 斎藤統括責任者から、資料2に基づき説明があった。包括許諾や学位論文の許諾確認など、全学挙げての機関リポジトリを立ち上げることができたことが成果であり、紀要論文へのアクセス数の多さ、ワーキングペーパーをはじめとした研究とのリンクなど、人社系の特徴が出たのではないかと所感が述べられた。今後は、学術雑誌掲載論文や学位論文のコンテンツをいかに増やすかが課題との指摘があり、経済研究所の『経済研究』は岩波書店との交渉を開始しているとの報告があった。
- ・ 阿部委員より、アクセス数第1位の論文は他大学の構成員が HJE に掲載した論文であり、紀要論文とカテゴライズされることの問題提起があった。HJE の場合、編集は一橋大学でおこなっているが、3分の1は学外からの投稿であり、査読者も学外に依頼することもある。ただし、学内教員の投稿の場合、査読はない。紀要の定義を再検討する必要性が指摘された。

- ・ 福川委員より、紀要掲載論文は分類の問題であって、学外者の論文も HERMES-IR を通じた発信をしていることは確かであり、HERMES-IR の成果と考えてよいという発言があった。
2. 機関リポジトリ管理運営規則の改正について
 - ・ 事務局(石村課長)より、前回審議いただいたとおり、5月7日付で機関リポジトリ管理運営規則が改正されたとの報告があった。この改正により、登録要件が緩和された結果、2名5論文を新規に登録できた。
 3. コンテンツ収録の進捗状況について
 - ・ 事務局(高橋主査)より、資料3に基づき説明があった。昨年度から行っている英語論文をターゲットとした過去の雑誌掲載論文依頼がほぼ終了したこと、学位論文については許諾率の低さが問題であること、紀要の許諾処理は最近の院生、および、すでに亡くなった先生への依頼がまだ進んでいないことが報告された。
 - ・ DP/WP については、資料3に挙げられていない研究科・プロジェクト等の情報をお知らせ願いたい旨、統括責任者より各委員に依頼があった。
 4. ディスカッション・ペーパーの公開解除・差替の連絡体制について
 - ・ 事務局(高橋主査)より、資料4に基づき説明があった。DP・WP は公開解除や差替えの要求が多いと考えられるので、助手と連携していく。
 5. 肖像画の非公開措置について
 - ・ 事務局(高橋主査)より、資料5に基づき説明があった。今後は美術館等を手がかりとして、再度許諾依頼の作業をすすめる。

その他：

1. 福田徳三関連事業について
 - ・ 事務局(高橋主査)より、資料6に基づき説明があった。附属図書館公開展示や福田研究会の次回日程が告知された。
2. 研究活動案内のウェブページでの紹介について
 - ・ 事務局(高橋主査)より、資料7に基づき説明があり、意見交換が行われた。
 - ・ HERMES-IR の箇所に雑誌掲載論文と学位論文を追加することが提案された。
 - ・ 岡室委員からは EUIJ は入らないのか、阿部委員からは学術創成研究プロジェクト等他にも多数の研究活動があるという意見が出され、研究部門で検討する必要性が指摘された。

連絡事務局 情報推進課コンテンツ主担当 (内線 8247)

次回開催 未定

(配布資料)

- 1-1 平成20年度機関リポジトリ事業計画 (案)
- 1-2 RePEc へのデータ提供計画について(案)
- 2-1 一橋大学機関リポジトリ HERMES-IR 公開から1年の事業総括について
- 2-2 CSI 委託事業報告交流会スライド
- 2-3 CSI 委託事業報告交流会ポスター
- 3 コンテンツ収録の進捗状況について
- 4 HERMES-IR 掲載コンテンツの差替・削除依頼書
- 5 肖像画の非公開措置について
- 6 福田徳三関連事業進行状況
- 7 研究活動案内・研究科内センターのウェブページでの紹介について